

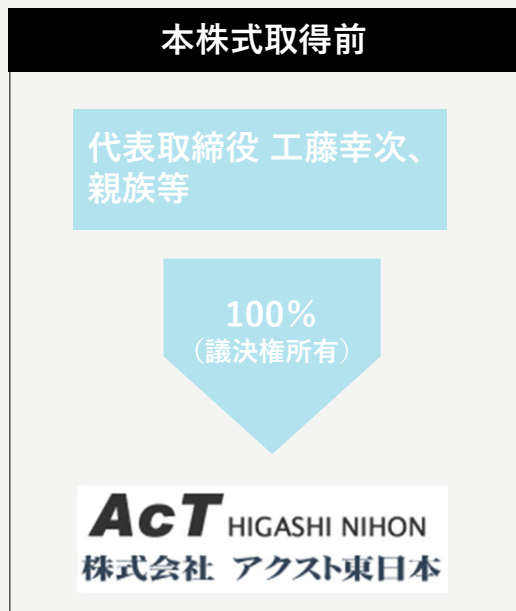


株式会社アクスト東日本の 子会社化に関する補足説明資料

2025年8月21日

株式会社トラース・オン・プロダクト
東証グロース 証券コード:6696

2025年8月21日の取締役会において、株式会社アクスト東日本(以下「アクスト東日本」)の発行する全ての株式を取得し、子会社化することを決議



会社名 株式会社アクト東日本

所在地 神奈川県海老名市社家 5 丁目20番28号

代表者 代表取締役 工藤 幸次

事業内容 無線呼び出しチャイムの卸売事業

資本金 5 百万円

設立日 2006年 6 月 1 日

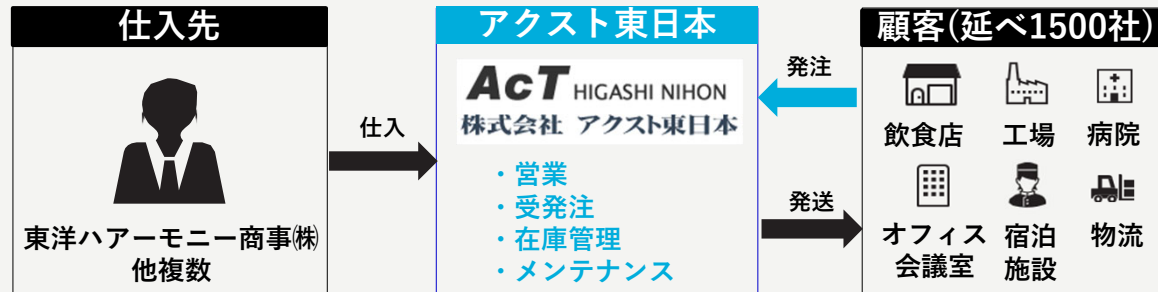


コードレス呼び出しチャイム「ベルスター」をはじめとした、呼び出しチャイムの卸売事業

主な特徴

- ベルスター製品※の総合代理店として約20年以上の業歴を有し独占的に販売、
ベルスター販売数が日本一 ※製造元：東洋ハアーモニー商事株式会社
- 強固な顧客取引基盤を有し、飲食業を中心に、医療や製造現場など、
あらゆる業界への取引実績有（顧客数延べ1,500社程度）
- 取引先を分散した安定した経営と複数社からの呼び出しチャイム仕入れルート有

ビジネスモデル



コードレスチャイム 「ベルスター」

- コードレスチャイムといえば「ベルスター」。その知名度は高く、他社製品も「ベルスター」と呼ばれるほど市場で認知されている。
- 呼び出しの優先順位が分かる仕組みを採用しており、迅速かつ効率的な対応が可能。
- 大手ファミレスやフランチチェーンなどの大型店から、低コストで導入可能な小型店向け製品まで幅広く提供。飲食業界で広く普及している。
- 飲食店に限らず、工場では部品切れや交代要員の呼び出し、トラブル対応時に、病院では患者からのナースコールに活用されるなど、多業種で使用されている。

コードレス・パーソナルコールシステム 「リプライコール」

- 受信機をお客様にお渡し、LED・チャイム音・バイブレーションで呼び出しが可能。大きな声を出す必要がなく、スマートに対応ができる。
- 長距離通信が可能のため、お客様は自由に移動できるのが特長。ファミレスやフードコート、病院を中心に、幅広い業界で活用可能。
- 送信機は電池での使用が可能のため、レジャー施設や屋外施設など電源確保が難しい場所でも活用できる。



各種送信機

新機能追加でさらに便利になりました!
★長押し消去機能 ★盗難防止機能 ★個別チャイム音設定

置き場所を選ばない豊富なバリエーション。

ベルスターの送信機はバリエーションが豊富。メニューボード、ナプキンスタンドとの組み合わせでさらに広がるデザインバリエーション。お店にピッタリのデザインをお選び下さい。

【LED内蔵ランナップ】

- 音と光でお知らせ
- 壁付け可
- 簡単お手入れ



LED・チャイム音・バイブレーションなどお客様をスマートにお呼び出し。トラブルも事前に予防する先進のパーソナルコールシステムです。



送信機

受信機

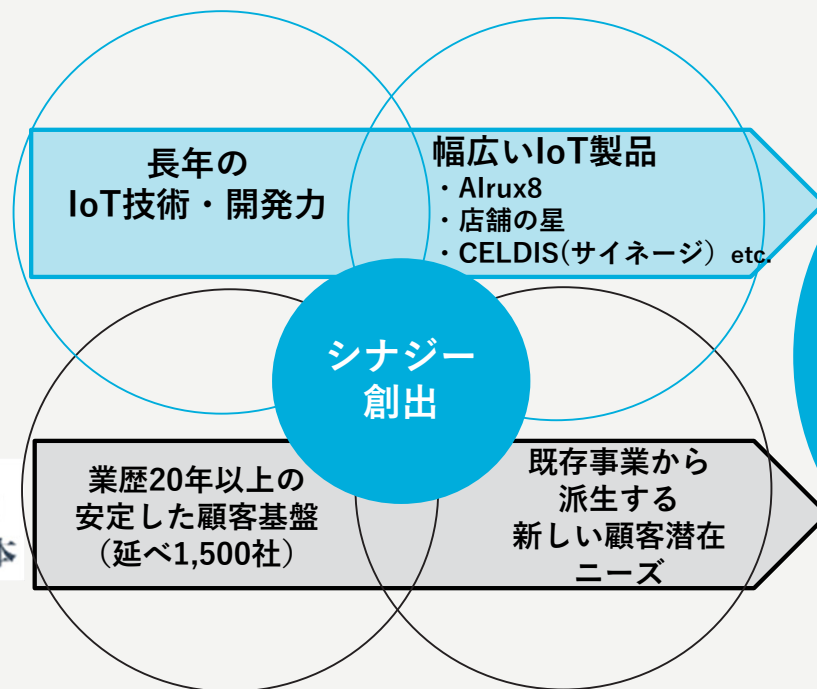


飲食店 フードコート	顧客がスタッフを呼び出す際や、商品提供時に顧客を呼び出すシーンにて活用
工場	作業者が管理者やメンテナンス担当の呼び出し時に使用し、機械トラブルなどを報告
病院 介護施設	院内や駐車場で待機している人の呼び出しで活用
オフィス 会議室	役員室やVIPルームでの呼び出し時に活用
レジャー施設 屋外施設	順番待ち顧客の呼び出し、電源確保が困難な屋外施設での活用
物流	待機中のドライバーや倉庫内の荷物置き場から担当者の呼び出し時に活用

両社の強みを最大限に活かしたシナジー創出により、中長期にわたる持続的な成長とさらなる企業価値向上の実現を目指す

TRaaS^{OP}
TRaaS On Product Inc.

AcT HIGASHI NIHON
株式会社 アクスト東日本



多様な業界への
クロスセル、深耕営業
新ビジネスの開拓

中長期の持続的な成長
企業価値向上

- ・株式取得資金につきましては、当社の安定した財務体質を活かし、手元余剰資金および取引金融機関から新たに調達する予定の借入金で充当することを想定しております。
- ・借入にあたっては、金利水準や返済条件、当社との取引関係などを総合的に勘案し、最適な条件での資金調達を図ってまいります。
- ・本件により有利子負債は一時的に増加いたしますが、当社のキャッシュ・フロー創出力および財務健全性を踏まえ、中期的には財務バランスを維持・改善できるものと見込んでおります。
- ・また、本件取得により得られるシナジー効果および収益貢献により、借入金の返済に必要な資金についても十分に確保できる見通しです。

免責事項及び将来見通しに関する注意事項

【免責事項】

- ・この資料は投資家の皆様の参考にあつたため、株式会社トラース・オン・プロダクト（以下「当社」という）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- ・当資料に記載された内容は、作成日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ・当資料に掲載されている内容は、資料作成時における当社の判断であり、作成にあたり当社は細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、内容についていかなる表明・保証を行うものでもありません。

【将来見通しに関する注意事項】

- ・本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの基準と異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ・それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- ・今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。



TRaaS On Product Inc.